

4章

ソフトウェアをインストールするとき

ソフトウェアをインストールする (Windows をご使用の場合).....	110
ソフトウェアをインストールする (Macintosh をご使用の場合)	125

ソフトウェアをインストールする (Windows をご使用の場合)

画像をパソコンに取り込むためのソフトウェアをパソコンに入れます(この操作を「インストール」といいます。)

参照

画像をパソコンに取り込む方法については、Caplio Software CD-ROM に収められている『使用説明書 (ソフトウェア編)』を参照してください。『使用説明書 (ソフトウェア編)』の表示方法については、P.112 を参照してください。

注意

必ずカメラとパソコンをケーブルでつなぐ前に、ソフトウェアをパソコンに入れてください。



Caplio Software CD-ROM でインストールできるソフトウェア

Caplio Software CD-ROM をパソコンにセットすると、次の画面が自動的に表示されます。



項目名	内容	参照先
Caplio ソフトウェア のインストール	カメラや画像を取り扱うために必要なソフトウェアをすべてインストールできます。	P.114
Caplio レスキューの起動	Caplio レスキューを起動することができます。	P.137
使用説明書 (ソフトウェア編) を見る	『使用説明書 (ソフトウェア編)』(PDF) を表示することができます。	P.112
カメラの活用事例を見る	カメラの機能をより有効にお使いいただくための活用事例を表示することができます。	-

項目名	内容	参照先
CD-ROM の内容を見る	付属の CD-ROM 内のファイル一覧を表示することができます。	P.112
RICOH ホームページへ	リコーのホームページを表示することができます。(インターネットに接続できる状態の場合)	
Caplio ホームページへ	リコーのデジタルカメラ Caplio シリーズのホームページを表示することができます。(インターネットに接続できる状態の場合)	
DIGICLIP ホームページへ	リコーの画像活用ソフトウェア DIGICLIP シリーズのホームページを表示することができます。(インターネットに接続できる状態の場合)	

【Caplio ソフトウェア のインストール】 をクリックすると・・・(→ P.114)

次のソフトウェアがインストールされます。

ソフトウェア名	Windows		説明
	XP	98	
RICOH Gate La	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	画像を一括して取り込めます。
CaplioViewer	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	画像を表示 / 編集 / 補正することができます。動画の表示には DirectX (→ P.121) が必要です。
USB ドライバー	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	カメラとパソコンを接続するときに使います。
WIA ドライバー	<input type="radio"/>		画像を取り込むときに使います。
マウンター			カメラとパソコンを接続するときに使います。
Caplio レスキュー	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	パソコンのソフトウェアのトラブルシューティング(操作に困ったときのアドバイスを表示する)を表示します。
List Editor	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	本機種では使用しません。他の Caplio シリーズのカメラをお使いの場合に使用します。
Caplio Setting	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
Caplio Server	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

XP:Windows XP

98:Windows 98/98SE/Me/2000

[使用説明書 (ソフトウェア編) を見る] をクリックすると・・・

CD-ROM 内の『使用説明書(ソフトウェア編)』(PDF ファイル)を表示することができます。Windows をお使いの方で、すでに Acrobat Reader がパソコンにインストールされている場合はダブルクリックするだけで表示できます。

Acrobat Reader がインストールされていない場合は、Acrobat Reader をインストールする必要があります(→P.120 参照)。

[CD-ROM の内容を見る] をクリックすると・・・

CD-ROMに収められているその他のソフトウェアを表示します。

ソフトウェア名	説明	参照
Acrobat Reader	『使用説明書 (ソフトウェア編)』を読むために必要なソフトウェアです。	P.120
DirectX	動画を再生するために必要なソフトウェアです。	P.121
Ridoc Desk 2000 Lt	ビジネス文書を管理するためのソフトウェアです。	P.121
Caplio Transfer Software	画像を Ridoc に登録したり、カメラメモつきの画像をカメラメモの内容によって分類し、パソコンのフォルダに転送・保存したりするためのソフトウェアです。カメラメモは、本カメラでは使用できません。	P.123

付属ソフトウェアを使うために必要な環境

付属ソフトウェアを使うためには、次の環境が必要です。
ご使用のパソコンやパソコンの説明書等で、ご確認ください。

対応 OS	Windows 98/98 Second Edition (日本語版)
	Windows 2000 Professional (日本語版)
	Windows Me (日本語版)
	Windows XP Home Edition (日本語版) / Professional (日本語版)
CPU	Pentium II 以上推奨
メモリー	Windows 98/98SE : 32MB 以上 (推奨 96MB 以上)
	Windows 2000 : 128MB 以上 (推奨 256MB 以上)
	Windows Me : 64MB 以上 (推奨 96MB 以上)
	Windows XP : 128MB 以上 (推奨 256MB 以上)
インストール時のハードディスクの空き容量	Windows 98/98SE : 10MB 以上
	Windows 2000 : 10MB 以上
	Windows Me : 10MB 以上
	Windows XP : 10MB 以上
ディスプレイの解像度	640 × 480 ドット以上 (推奨 800 × 600 ドット以上)
ディスプレイの表示色	256 色以上 (推奨 65000 色以上)
CD-ROM ドライブ	上記パソコン本体で使用可能な CD-ROM ドライブ
USB ポート	上記パソコン本体で使用可能な USB ポート

注意

- ・ OS をアップグレードしたパソコンの場合、正常に USB 機能が動作しないことがありますサポートできません。
- ・ OS のシステム環境の変化やサービスパックなどのリリースにより、正しく動作しないことがあります。
- ・ 拡張機能 (PCI バスなど) を利用して後付された USB ポートへの接続はサポートできません。
- ・ HUB 等の他の USB 機器との組合せで使用した場合、正しく動作しないことがあります。
- ・ 動画などの大きなファイルを扱う場合は、より大きなメモリー環境で利用することをお勧めします。

参照

SD メモリーカードを使ってパソコンに画像を取り込むときには→『使用説明書 (ソフトウェア編)』

ソフトウェアをパソコンに入れる (Windows XP の場合)

注意

- ・まだ、カメラとパソコンを接続しないでください。もし、ソフトウェアを入れる前にカメラとパソコンを接続して画面に [新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されてしまった場合には、[キャンセル] をクリックしてカメラとパソコンの接続を外してから、インストールの操作を行ってください。
- ・Windows XP の場合、インストールは管理者権限を持ったユーザーが行ってください。

1. パソコンを起動し、CD-ROM ドライブに、付属の Caplio Software CD-ROM をセットする

パソコンの画面に、自動的に右の画面が表示されます。



2. [Caplioソフトウェアのインストール] をクリックする

しばらくすると [設定言語の選択] 画面が表示されます。

3. 言語を選択し、[OK] ボタンをクリックする

[InstallShield ウィザードへようこそ] の画面が表示されます。

4. [次へ] をクリックする

[インストール先の選択] 画面が表示されます。



5. インストール先を確認して [次へ] をクリックする

[プログラムフォルダの選択] 画面が表示されます。



6. プログラムフォルダを確認して[次へ]ボタンをクリックする

Caplio レスキュー（トラブルシューティングソフトウェア）を起動するショートカットをデスクトップに作成するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

7. [はい]または[いいえ]ボタンをクリックする

[はい][いいえ]のどちらを選択しても、[スタート]メニューの[プログラム]-[Caplio Software]-Caplio レスキュー（トラブルシューティング）にプログラムが登録されます。

[InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されます。

8. [完了]ボタンをクリックする



次はカメラとパソコンをつないで、ドライバーの設定を行います。P.118以降をご覧ください。

メモ

インストール後に再起動が必要な場合があります。

参照

ソフトウェアをパソコンから削除（アンインストール）するには→P.124

ソフトウェアをパソコンに入れる (Windows 98/98SE/Me/2000 の場合)

注意

- ・まだ、カメラとパソコンを接続しないでください。もし、ソフトウェアを入れる前にカメラとパソコンを接続して画面に [新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されてしまった場合には、[キャンセル] をクリックしてカメラとパソコンの接続を外してから、インストールの操作を行ってください。
- ・Windows 2000 の場合、インストールは管理者権限を持ったユーザーが行ってください。

1. パソコンを起動し、Caplio Software CD-ROM ドライブに付属の CD-ROM をセットする

パソコンの画面に、自動的に右の画面が表示されます。



2. [Caplioソフトウェアのインストール]をクリックする

3. 言語を選択し、[OK]ボタンをクリックする

4. [次へ]ボタンをクリックする



5. インストール先を確認して[次へ]をクリックする

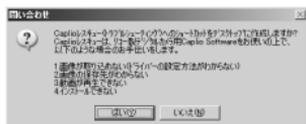
[プログラムフォルダ選択] 画面が表示されます。



6. プログラムフォルダを確認して[次へ]ボタンをクリックする

Caplio レスキュー（トラブルシューティングソフトウェア）を起動するショートカットをデスクトップに作成するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

7. [はい]または[いいえ]ボタンをクリックする



[はい][いいえ]のどちらを選択しても、[スタート]メニューの[プログラム]-[Caplio Software]-Caplio レスキュー（トラブルシューティング）にプログラムが登録されます。

[InstallShield ウィザードの完了] 画面が表示されます。

8. [完了]ボタンをクリックする

メモ

インストール後に再起動が必要な場合があります。

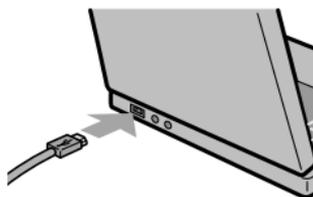
参照

ソフトウェアをパソコンから削除（アンインストール）するには→P.124

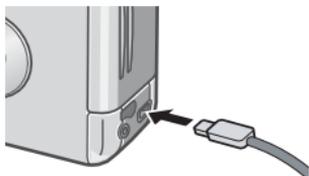
カメラとパソコンを接続する

ソフトをパソコンに入れたら、カメラとパソコンを接続します。

1. カメラの電源がオフになっていることを確認する
2. 付属のUSBケーブルをパソコンのUSBポートに接続する



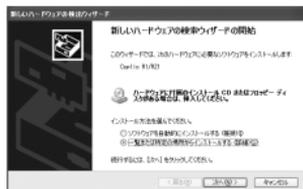
3. USBケーブルをカメラのUSB端子に接続する
カメラの電源がオンになります。



Windows XP の場合

初めてカメラとPCをUSBケーブルで接続すると[新しいハードウェアの検出ウィザード]画面が表示されます。

1. [一覧または特定の場所からインストールする (詳細)] を選択する
2. [次へ] を選択する
3. [次の場所で最適のドライバを検索する] - [次の場所を含める] を選択し、[参照] ボタンを押す



4. Caplio Softwareをインストールした場所にある[WIA driver]フォルダ(基本はC:\Program Files\Caplio Software\WIA driver)を選択し、[次へ]を選択する

WIA Driver がインストールされます。
[Caplio R1/RZ1] 画面が表示されます。

5. [RICOH Gate La]を選択し、[この動作には常にこのプログラムを使う]にチェックを入れて、[OK]ボタンをクリックする



Windows XP の「スキャナとカメラのウィザード」機能を使ってカメラから画像を取り込みたい場合には、[Microsoft スキャナとカメラのウィザード] を選択してください。

[この動作には常にこのプログラムを使う] にチェックを付けなければ、取り込みの際に毎回 [Caplio R1/RZ1] 画面が表示されて取り込みの方法 (RICOH Gate La またはスキャナとカメラのウィザード) を選択できます。

カメラとパソコンの接続をやめるには

1. カメラの電源をオフにする
2. USBケーブルを外す

メモ

カメラから画像を取り込む場合には、電源に AC アダプター (別売り) を使用することをお勧めします。

その他のソフトウェアのインストール

Windows の場合には、付属の CD-ROM から Caplio Software 以外に、次のソフトウェアがインストールできます。

- ・ Acrobat Reader
- ・ DirectX
- ・ Ridoc Desk 2000 Lt
- ・ Caplio Transfer Software

インストールは、カメラとパソコンを USB ケーブルで接続した状態では行わないでください。

Acrobat Reader をインストールする

Acrobat Reader は、使用説明書(PDF ファイル)表示をするためのソフトウェアです。

Windows をご使用の場合には、Acrobat Reader をインストールすることができます。

なお、すでに Acrobat Reader がパソコンにインストールされている場合には、インストールする必要はありません。

Windows XP、Windows 2000 の場合、インストールは管理者権限をもったユーザーが行ってください。

1. パソコンを起動し、CD-ROM ドライブに、付属の Caplio Software CD-ROM をセットする

パソコンの画面に、自動的に次の画面が表示されます。



2. [CD-ROMの内容を見る]をクリックする

CD-ROM内のファイル一覧が表示されます。

3. [Acrobat]フォルダをダブルクリックする

4. [Japanese]フォルダをダブルクリックする

5. [ar505jpn] (ar505jpn.exe)をダブルクリックする

6. 表示されるメッセージにしたがって操作を行い、Acrobat Readerをインストールする

DirectX をインストールする

DirectX は、動画ファイルを再生するためのソフトウェアです。DirectX のバージョンが 7.1 より古いと動画再生ができませんので、新しいものをインストールしてください。なお、Windows XP には、新しいものがインストールされていますので、改めてインストールする必要はありません。Windows 2000 の場合、インストールは管理者権限をもったユーザーが行ってください。

1. パソコンを起動し、CD-ROM ドライブに、付属の Caplio Software CD-ROM をセットする
2. [CD-ROMの内容を見る]をクリックする
3. [DirectX]フォルダをダブルクリックする
4. [Japanese]フォルダをダブルクリックする
5. 以下のファイルをダブルクリックする

Windows98/98SE/Me の場合	[Win98Me] フォルダ内の [DX81xxx.exe]
Windows2000 の場合	[Win2000] フォルダ内の [DX81NTxxx.exe]

Ridoc Desk 2000 Lt

ビジネス文書を管理するためのソフトウェアです。デジタルカメラで撮影した静止画だけでなく、スキャナから読み取った文書やアプリケーションで作成した文書、イメージファイルなど、さまざまな文書を管理することができます。異なるファイル形式のものを 1 つの文書にまとめて保管することも可能です。



メモ

Ridoc Desk 2000 Lt and Caplio Transfer Software are provided only as Japanese version. Other language is not supported.



参照

Ridoc Desk 2000 Lt の使用方法については、Ridoc Desk 2000 Lt と同時にインストールされる『はじめてガイド』（PDF ファイル）を参照してください。

Windows XP、Windows 2000 の場合、インストールは管理者権限をもったユーザーが行ってください。

1. パソコンを起動し、CD-ROM ドライブに、付属の Caplio Software CD-ROM をセットする
2. [CD-ROMの内容を見る]をクリックする
CD-ROM 内のファイル一覧が表示されます。
3. [Ridoc Desk]フォルダをダブルクリックする
4. [InstRidc] (InstRidc.exe) をダブルクリックする



InstRidc.exe

5. Ridoc Desk 2000 Ltのボタンをクリックする
6. 表示されるメッセージにしたがって操作を行い、Ridoc Desk 2000 Ltをインストールする



インストールが完了すると、自動的に Windows が再起動します。

注意

カメラを接続して Ridoc Desk 2000 Lt を開いたままでカメラの電源をオフ/オンした場合は、パソコンを再起動して再度接続してください。

Caplio Transfer Software

画像を Ridoc に登録したり、カメラメモリ画像をカメラメモの内容によって分類し、パソコンのフォルダに転送、保存したりするためのソフトウェアです。



注意

カメラメモリは本カメラでは使用できません。



参照

Caplio Transfer Software の使用方法については、CD-ROM 内の Readme ファイル (Readme.txt) を参照してください。

Windows XP、Windows 2000 の場合、インストールは管理者権限をもったユーザーが行ってください。

1. パソコンを起動し、CD-ROM ドライブに、付属の Caplio Software CD-ROM をセットする
2. [CD-ROMの内容を見る]をクリックする
CD-ROM 内のファイル一覧が表示されます。
3. [Caplio Transfer]フォルダをダブルクリックする
4. [InstTrns](InstTrns.exe)をダブルクリックする



InstTrns.exe

5. Caplio Transfer Software のボタンをクリックする
6. 表示されるメッセージにしたがって操作を行い、Caplio Transfer Software をインストールする



ソフトウェアを削除（アンインストール）するには

Windows 2000/XP の場合、インストールは管理者権限を持ったユーザーが行ってください。

1. Windows のタスクバーから [スタート] をクリックする
2. [設定]-[コントロールパネル] を表示する
3. [アプリケーションの追加と削除] アイコン (XP の場合は [プログラムの追加と削除] アイコン) をダブルクリックする
4. [Caplio Software] を選択し、[追加と削除] をクリックする
5. ファイル削除を確認し、[OK] ボタンをクリックする
[共有ファイルの検出] ダイアログが表示されます。
6. [次回からこのメッセージを表示しない] のチェックボックスにチェックを入れて、[OK] ボタンをクリックする
削除が始まります。完了したらウィンドウを閉じてください。

ソフトウェアをインストールする (Macintosh をご使用の場合)

画像をパソコンに取り込むためのソフトウェアをパソコンに入れます(この操作を「インストール」といいます。)

参照

画像をパソコンに取り込む方法については、Caplio Software CD-ROM に収められている『使用説明書 (ソフトウェア編)』を参照してください。『使用説明書 (ソフトウェア編)』の表示方法については、P.112 を参照してください。

注意

必ずカメラとパソコンをケーブルでつなぐ前に、ソフトウェアをパソコンに入れてください。



Caplio Software CD-ROM でインストールできるソフトウェア

Caplio Software CD-ROM をパソコンにセットすると、次の画面が自動的に表示されます。



項目名	内容	参照先
Caplio ソフトウェア のインストール	カメラや画像を取り扱うために必要なソフトウェアをすべてインストールできます。	P.114
使用説明書 (ソフトウェア編) を見る	『使用説明書 (ソフトウェア編)』(PDF) を表示することができます。	P.112
カメラの活用事例を見る	カメラの機能をより有効にお使いいただくための活用事例を表示することができます。	-

[Caplio ソフトウェア のインストール] をクリックすると・・・

次のソフトウェアがインストールされます。

ソフトウェア名	Mac		説明
	9	X	
RICOH Gate La	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	画像を一括して取り込めます。
USB ドライバー	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	カメラとパソコンを接続するときに使います。
マウンター	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	カメラとパソコンを接続するときに使います。

9:Mac OS 8.6 ~ 9.2.2

X:Mac OS X 10.1.2 ~ 10.3

[使用説明書 (ソフトウェア編) を見る] をクリックすると・・・

CD-ROM 内の『使用説明書(ソフトウェア編)』(PDF ファイル)を表示することができます。

Acrobat Reader がインストールされていない場合は、Acrobat Reader をインストールする必要があります。

付属ソフトウェアを使うために必要な環境

付属ソフトウェアを使うためには、次の環境が必要です。
ご使用のパソコンやパソコンの説明書等で、ご確認ください。

基本ソフトウェア	Mac OS 8.6 ~ 9.2.2 / Mac OS X 10.1.2 ~ 10.3	
Macintosh 本体	本体 USB ポートを標準装備している Apple 社製 Macintosh シリーズ	
内蔵メモリー	Mac OS 8.6 ~ 9.2.2	96MB 以上 (推奨 128MB 以上)
	Mac OS X 10.1.2 ~ 10.3	128MB 以上 (推奨 256MB 以上)
アプリケーション割り当てメモリー (Mac OS 8.6 ~ 9.2.2 の場合)	圧縮ユーティリティを使用せずに、アプリケーションメモリーとして 16MB 以上 (推奨 24MB 以上)	
ハードディスクの空き容量	Mac OS 8.6 ~ 9.2.2	10MB 以上 (インストール時)
	Mac OS X 10.1.2 ~ 10.3	100MB 以上 (インストール時)
	100MB 以上 (動作時)	
ディスプレイの解像度	640 × 480 ドット以上 (推奨 800 × 600 ドット以上)	
ディスプレイの表示色	256 色以上 (推奨 32000 色以上)	
CD-ROM ドライブ	上記 Macintosh 本体で使用可能な CD-ROM ドライブ	
USB ポート	上記 Macintosh 本体で使用可能な USB ポート	

注意

- OS のシステム環境の変化などにより、正しく動作しないことがあります。
- 拡張機能 (PCI バスなど) を利用して後付された USB ポートへの接続はサポートできません。
- HUB 等の他の USB 機器との組合せで使用した場合、正しく動作しないことがあります。

メモ

- 動画などの大きなファイルを扱う場合は、より大きなメモリー環境で利用する事をお勧めします。
- Mac OS 8.6 ~ 9.2.2 の場合、より大きなメモリー環境で利用するとともに、より多くのアプリケーションメモリーを割り当ててください。
- ディスプレイの表示色は、256 色以上表示できれば動作しますが、できるだけ 32000 色以上でお使いいただくことをお勧めします。

参照

SD メモリーカードを使ってパソコンに画像を取り込むときには→『使用説明書 (ソフトウェア編)』

ソフトウェアをパソコンに入れる (Mac OS 8.6 ~ 9.2.2 の場合)

1. Macintoshの電源を入れ、CD-ROMドライブに付属のCaplio Software CD-ROMを入れる

2. Mac OS 9フォルダを選択する

[Caplio Installer] のアイコンが表示されます。

3. [Caplio Installer]をダブルクリックする

「Caplio Installer」ウィンドウが開きます。



Caplio Installer

4. [Caplioソフトウェアのインストール]をクリックする

5. [OK]をクリックする

6. [インストール]をクリックする

インストール終了後、Macintoshを再起動する必要があることを確認するメッセージが表示されます。

7. [続行]をクリックする

しばらくするとインストール完了のメッセージが表示されます。

8. [再起動]をクリックする

Macintoshが再起動します。



メモ

ソフトウェアをパソコンから削除（アンインストール）するにはシステムフォルダにある以下のファイルを削除してください。

ファイル名	インストール先フォルダ
RICOH Gate La	コントロールパネル
RICOH Gate La Prefs	初期設定
Caplio Mounter	機能拡張
Caplio Mounter Prefs	初期設定
Caplio USB Driver	機能拡張

ソフトウェアをパソコンに入れる (Mac OS X 10.1.2 ~ 10.3 の場合)

1. Macintosh の電源を入れ、CD-ROM ドライブに、付属の Caplio Software CD-ROM を入れる

2. Mac OS X フォルダを開く

[Caplio Mounter.pkg] のアイコンが表示されます。

3. [Caplio Mounter.pkg] をダブルクリックする

インストーラが起動します。管理者パスワードを要求する画面が表示されます。



4. 鍵のアイコンをクリックする

認証ウィンドウが表示されます。



5. 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックする



6. [続ける] をクリックする

インストール先を選択する画面が表示されます。



7. インストールするボリュームをクリックし、[続ける]をクリックする



8. [インストール]をクリックする

インストール終了後、Macintosh を再起動する必要があることを確認するメッセージが表示されます。

9. [インストールを続ける]をクリックする

インストールが行われ、しばらくするとインストール完了のメッセージが表示されます。



10. [再起動]をクリックする

Macintosh が再起動します。



メモ

ソフトウェアをパソコンから削除（アンインストール）するには

1. [Applications] フォルダにある [Caplio Mounter] を起動する
2. [ファイル] メニューから [アンインストール] を選択する
削除が始まります。

5章

お困りのときは

お困りのときは.....	132
付録.....	138

お困りのときは

カメラ本体のトラブルについて

電源について

症状	原因	処置	参照
電源が入らない。	バッテリーがセットされていない。または消耗している。	バッテリーを正しくセットする。または充電する。必要に応じてACアダプターを使う。	P.20 P.140 P.141
	ACアダプターが正しく接続されていない。	正しく接続し直す。	P.141
	カメラが高温になったため、電源が自動的に切れている。	そのまま温度が下がるまで待ち、電源を再投入する。なお、急激に温度を下げることはしないでください。	P.21
	オートパワーオフで電源が切れている。	いったん電源スイッチをスライドさせてレンズカバーを閉じ、もう一度電源スイッチを使ってレンズカバーを開いてください。	P.21
電源が途中で切れる。	何の操作もしないで放置したので、オートパワーオフが働いた。	いったん電源スイッチをスライドさせてレンズカバーを閉じ、もう一度電源スイッチを使ってレンズカバーを開いてください。	P.21
	バッテリーが消耗している。	アルカリ電池使用時は新品電池に交換する。リチャージャブルバッテリー使用時は充電するか、ACアダプターを使う。	P.16
電源が切れない。	カメラの誤動作。	電池をセットしなおす。ACアダプター使用時には接続しなおす。	P.20 P.140 P.141
バッテリーを充電できない。	バッテリーの寿命。	新しいバッテリーに交換する。	P.16
バッテリーの消耗が早い。	温度が極端に低いところや高いところで使用している。	—	—
	暗い屋内などの撮影で、フラッシュ発光回数が多。	—	—

撮影について

症状	原因	処置	参照
シャッターボタンを押しても撮影できない。	バッテリーがセットされていない。または消耗している。	アルカリ電池使用時は新品電池に交換する。リチャージャブルバッテリー使用時は充電するか、ACアダプターを使う。	P.16 P.140 P.141
	電源が入っていない。静止画モード / 動画モード / 音声モードになっていない。	電源スイッチをスライドさせてレンズカバーを開き、電源をオンにしてください。オートパワーオフ機能を使用しているときには、レンズカバーが開いていてもオートパワーオフによって電源がオフになっている場合があります。その場合には、電源スイッチをスライドさせて、いったんレンズカバーを閉じ、もう一度電源スイッチでレンズカバーを開いてください。	P.21
	再生モードになっている。	モード切替ダイヤルを撮影したいモード（静止画モード / 動画モード / 音声モード）に合わせ、再生ボタンを押してください。	P.25 P.26
	シャッターボタンを押し切っていない。	シャッターボタンを押し切る。	P.25 P.26
	SDメモリーカードが初期化されていない。	初期化する。	P.94
	SDメモリーカードに空き容量がない。	不要なファイルを削除するか、新しいカードをセットする。	P.39 P.20
	SDメモリーカードの寿命。	新しいカードをセットする。	P.20
	フラッシュが充電中。	オートフォーカス / フラッシュランプの点滅が終了するまで待つ。	P.32
	SDメモリーカードが「LOCK」されている。	「LOCK（書き込み禁止）」を解除する。	P.19
SDメモリーカードの接触面が汚れている。	乾いた柔らかい布で拭き取る。	-	
撮影画像を確認できない。	画像確認時間が短い。	画像確認時間を長くする。	P.99
液晶モニターに映らない。	電源が入っていない。または液晶モニターが暗い。	電源を入れる。または液晶モニターの明るさを調整する。	P.21 P.96
	ビデオケーブル / AV ケーブルをさした状態になっている。	ビデオケーブル / AV ケーブルを抜く。	P.37
	画面表示が「シンクロモニターモード」になっている。	DISP. ボタンを押して表示を切り替える。	P.23
	節電モードになっている。	節電モードをオフにする。	P.102

症 状	原 因	処 置	参照
オートフォーカスなのにピントが合わない。	レンズまたは AF 窓が汚れている。	乾いた柔らかい布できれいに拭き取る。	P.12
	被写体が撮影範囲枠の中央にいない。	フォーカスロックで撮影する。	P.28
	ピントの合いにくい被写体である。	フォーカスロック、またはマニュアルフォーカスで撮影する。	P.28 P.59
手ブレになる。	シャッターボタンを押したときに、構えたカメラが動いた。	両肘を身体につけて構える。または、三脚を使用する。	P.24
	薄暗い場所（室内など）での撮影時には、シャッタースピードが遅くなり、手ブレしやすくなる。	フラッシュを使用する。または、ISO 感度を上げる。	P.32
フラッシュが発光しない。またはフラッシュの充電ができない。	撮影モードが  （連写）、  （動画）になっている。	撮影モードを  （静止画）に切り替える。	P.12
	フラッシュが  （発光禁止）になっている。	 ボタンで発光禁止を解除する。	P.32
	バッテリーが消耗している。	アルカリ電池使用時は新品電池に交換する。リチャージャブルバッテリー使用時は充電するか、必要に応じて AC アダプターを使う。	P.16
フラッシュが発光したのに画像が暗い。	被写体までの距離が、望遠時で約 2.1m 以上、広角時で約 2.7m 以上離れている。	被写体に近づいて撮影する。	P.32
	黒っぽい被写体である。	露出補正を行う（フラッシュの光量も露出補正值に連動します）。	P.50
画像が明るすぎる。	フラッシュの光量が適切でない。	被写体から少し離れて撮影するか、被写体に照明などを当ててフラッシュを発光しないで撮影する。	P.32
	露出がオーバーしている。	露出補正を行う。長時間露光を解除する。	P.50 P.66
	液晶モニターの明るさが適切でない。	液晶モニターの明るさを調整する。	P.96
画像が暗すぎる。	暗いところを  （発光禁止）で撮影している。	 ボタンで発光禁止を解除する。	P.32
	露出が不足している。	露出補正を行う。長時間露光を設定する。	P.50 P.66
	液晶モニターの明るさが適切でない。	液晶モニターの明るさを調整する。	P.96
画像が自然な色合いにならない。	オートホワイトバランスの調整しにくい状況で撮影した。	被写体に白色系のものを入れて撮影する。またはオートモード以外のホワイトバランスを使用する。	P.51

症 状	原 因	処 置	参照
日付などの記録情報が表示されない。	画面表示の機能で、表示なしになっている。	DISP. ボタンを押して表示を切り替える。	P.23
AF 動作中、液晶モニターの明るさが変化する。	オートフォーカス範囲と周囲の明るさが異なるとき、または暗いところで使用している。	故障ではありません。	-
縦に尾を引いた画像になる。	明るい被写体を写したときに起こる現象。スマア現象という。	故障ではありません。	-

再生 / 削除について

症 状	原 因	処 置	参照
再生できない。または再生画面が出ない。	再生モードになっていない。	再生ボタンを押す。	P.34
	ビデオケーブル / AV ケーブルが正しく接続されていない。	正しく接続し直す。	P.37
	ビデオ方式の設定が間違っている	正しい方式を設定する。	P.106
SD メモリーカードが再生できない。または再生画面が出ない。	SD メモリーカードがセットされていない。または画像が記録されていない SD メモリーカードをセットした。	記録済みのカードをセットする。	P.20
	本機で初期化していない SD メモリーカードを再生した。	本機で初期化し、記録したカードをセットする。	P.20 P.94
	正常に記録されていない SD メモリーカードを再生した。	正常に記録されているカードをセットする。	-
	SD メモリーカードの接触面が汚れている。	乾いた柔らかい布で拭き取る。	-
	使用中の SD メモリーカードに異常がある。	記録済みの別のカードを再生し、異常がなければカメラは正常です。カードの異常が考えられるため、そのカードを使用しないでください。	-
画面が消えた。	バッテリーが消耗している。	アルカリ電池使用時は新品電池に交換する。リチャージャブルバッテリー使用時は充電するか、必要に応じて AC アダプターを使う。	P.16
	何の操作もしないで放置したので、オートパワーオフが働いた。	電源を再投入する。	P.21
ファイルを削除できない。	プロテクトが設定されている。	プロテクトを解除する。	P.83
	SD メモリーカードが「LOCK」されている。	「LOCK (書き込み禁止)」を解除する。	P.19
SD メモリーカードを初期化できない。	SD メモリーカードが「LOCK」されている。	「LOCK (書き込み禁止)」を解除する。	P.19

その他

症 状	原 因	処 置	参 照
SD メモリーカードが入らない。	挿入方向が違う。	正しくセットする。	P.20
カメラのボタンを操作しても作動しない。	バッテリーが消耗している。	アルカリ電池使用時は新品電池に交換する。リチャージャブルバッテリー使用時は充電するか、必要に応じて AC アダプターを使う。	P.16 P.140 P.141
	カメラの誤動作。	電源スイッチをスライドさせて、レンズカバーを閉じ、電源をオフにし、再度電源スイッチでレンズカバーを開き、電源をオンにしてください。 電池をセットしなおす。AC アダプター使用時には接続しなおす。	P.21 P.20 P.140 P.141
日付が正しくない。	正しい日付・時刻が設定されていない。	正しい日付・時刻を設定する。	P.104
設定した日付が消えてしまった。	バッテリーを抜いてしまった。	バッテリーを取り出した状態が約 1 週間以上続くと、日付がリセットされます。再度、設定し直してください。	P.104
オートパワーオフが働かない。	オートパワーオフが OFF になっている。	オートパワーオフの時間を設定する。	P.100
ブザー音が鳴らない。	消音を設定されている。	ブザー音の設定を ON にする。	P.98
テレビに映らない。	ビデオ方式の設定が間違っている。	正しい方式を設定する。	P.106
	ケーブルが接続されていない。	ケーブルを正しく接続しなおす。	P.37
	出力先のビデオ入出力スイッチの設定が間違っている。	出力先のビデオ入出力スイッチが正しいか確認する。	-

Caplio レスキューについて (Windows をご使用の場合)

パソコンにインストールされているトラブルシューティングソフトウェア (Caplio レスキュー) をお試しください。Caplio レスキューでは、画面のメッセージに従って操作すると、パソコンとの接続やソフトウェアに関するトラブルに対する対処方法が表示できます。

Caplio レスキューは、[Caplio ソフトウェアのインストール] ボタンで付属ソフトウェアのインストールを済ませていれば、パソコンにインストールされています。

インストール時にショートカットを作成した場合には、デスクトップ上にショートカットが表示されています。



Caplio レスキューを使うには

Caplio レスキューは、次のように操作して起動します。

起動方法1: Windows の [スタート] メニューから起動する

- ① Windows のタスクバーにある [スタート] をクリックして [スタート] メニューを表示します。
- ② [プログラム] を選択し、[Caplio Software] を選択します。
- ③ [Caplio レスキュー (トラブルシューティング)] を選択します。

起動方法2: デスクトップ上に作成した Caplio レスキューのショートカットをダブルクリックする

起動方法3: CD-ROM ドライブに付属の Caplio Software CD-ROM をセットし、[Caplio レスキューの起動 (トラブルシューティング)] をクリックする



A. 主な仕様

総合

ビデオ信号方式	NTSC 方式、PAL 方式
電源電圧	単三アルカリ乾電池 (1.5V) × 2 本 リチャージャブルバッテリー (3.7V) × 1 本 外部 (AC アダプター) ; 3.8V
外形寸法	100.2mm (幅) × 55.0mm (高さ) × 25.0mm (奥行き) (突起部含まず)
質量	本体 約 150g (電池 /SD メモリーカード / ストラップを除く)
使用温度範囲	0 °C ~ 40 °C
使用湿度範囲	85% 以下
保存温度範囲	-20 °C ~ 60 °C

カメラ部

使用撮像素子	総画素数 419 万画素 (有効画素数 400 万画素)
レンズ	
・ レンズ	4.8 倍光学ズームレンズ F3.3 ~ 4.8
・ 焦点距離	f: 4.6 ~ 22.2mm (35mm 換算 28 ~ 135mm)
・ 撮影距離	鏡胴前端 (カメラ最先端部) から 約 0.3m ~ ∞
・ マクロ撮影距離	約 0.01m ~ ∞ (広角), 約 0.13m ~ ∞ (望遠)
・ デジタルズーム	3.6 倍
モニター表示部	
・ 画面サイズ	1.8 型
・ 種類	透過型アモルファスシリコン TFT 液晶
・ 画素数	約 11 万画素
ホワイトバランス	AUTO/ 固定 (屋外、曇天、白熱灯、蛍光灯、ワンブッシュ)
露出調整	
・ 測光感度分布	マルチ測光 (256 分割)、中央重点測光、スポット測光
・ 露出補正	マニュアル露出補正 ± 2.0EV (1/3EV ステップ)
・ 測光方式	TTL-CCD 測光方式
・ フラッシュ AE	あり (日中シンクロ あり)
・ シャッター	静止画 ; 8, 4, 2, 1 ~ 1/2000 秒、 動画 ; 1/30 ~ 1/2000 秒

・ ISO 感度	AUTO、ISO64、ISO100、ISO200、ISO400、ISO800
距離調節	
・ AF 方式	通常撮影領域；外部パッシブ・CCD 方式、マクロ領域；CCD 方式
・ AF 測距範囲	通常撮影領域；約 30cm ～∞、マクロ時；約 1cm ～∞
内蔵フラッシュ	
・ 方式	フラッシュマテック
・ 撮影距離	約 0.2 ～ 2.7m (W)、約 0.13 ～ 2.1m (T) (ISO:AUTO)
・ 動作モード	発光禁止 / オート / 赤目軽減 / 強制発光 / スローシンクロ
デート保持時間	約 1 週間

画像データ録再部

画素数（ピクセル）

・ 静止画	2304 × 1728、1600 × 1200、1280 × 960、640 × 480
・ 文字	2304 × 1728、1280 × 960
・ 動画	320 × 240、160 × 120

ファイルフォーマット

・ 静止画	圧縮；JPEG (Exif Ver.2.21)
・ 文字	TIFF (MMR 方式 ITU-T.6)
・ 動画	AVI (Open DML Motion JPEG フォーマット準拠)
・ 音声	WAV (Exif Ver.2.21 μ law)

カメラファイルシステム規格 DCF ※ DCF は JEITA で標準化された『Design rule for Camera File System』規格の略称です。

圧縮方式 JPEG ベースライン方式準拠（静止画、動画）

画像サイズ

・ 2304 × 1728	N；約 804KB/ 画面、F；約 1.54MB/ 画面
・ 1600 × 1200	N；約 495KB/ 画面、F；約 964KB/ 画面
・ 1280 × 960	N；約 326KB/ 画面、F；約 626KB/ 画面
・ 640 × 480	N；約 83KB/ 画面

入出力端子

電源入力	3.8V (AC アダプター)
ビデオ出力	1.0 Vp-p (75 Ω)

記録再生可能なメモ리카ードの種類

メモリ種類	SD メモリーカード、マルチメディアカード
-------	-----------------------

B. 別売り品について

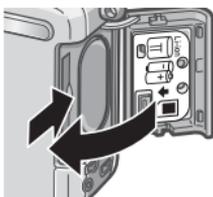
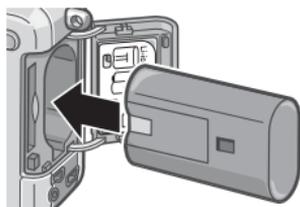
Caplio R1 では、下記の別売り品が使用できます。

商品名	型名	備考
AC アダプター	AC-4b	家庭用コンセントから直接電源を供給するときに使用します。
PC カードアダプター	FM-SD53	SD メモリーカードをパソコンの PC カードスロットに直接セットするときに使用します。
リチャージャブルバッテリー	DB-50	本カメラで使用できる充電電池です。
リチャージャブルバッテリーセット	BS-5	リチャージャブルバッテリー (DB-50) とバッテリーチャージャーのセットです。

リチャージャブルバッテリー (別売り) をセットする

リチャージャブルバッテリー (DB-50) は、本カメラで使用できる充電電池です。持続時間が長く、充電により繰り返し使用でき便利です。すでにお使いのお客様は、電池をセットする前に、電源がオフになっていることを確認してください。

1. バッテリー/ カードカバーをスライドさせて開ける
2. リチャージャブルバッテリーを挿入する
3. バッテリー/ カードカバーを閉じて、スライドさせる



リチャージャブルバッテリーを取り出す

1. バッテリー/ カードカバーをスライドさせて開ける
2. リチャージャブルバッテリーを取り出す
3. バッテリー/カードカバーを閉じて、スライドさせる

注意

- ・長時間カメラをご使用にならない場合には、リチャージャブルバッテリーを抜いてカメラを保管してください。
- ・抜いたバッテリーは涼しい場所に保管してください。
- ・充電には専用バッテリーチャージャーをご使用ください。

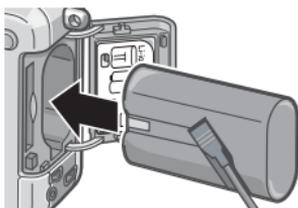
リチャージャブルバッテリーの充電時間

DB-50	約3時間 (25℃)
-------	------------

ACアダプター(別売り)をセットする

撮影や静止画を見る際に長時間使用したり、パソコンと接続する場合には、ACアダプターを使うことをお勧めします。
すでにお使いのお客様は、ACアダプターをセットする前に、電源がオフになっていることを確認してください。

1. バッテリー/ カードカバーをスライドさせて開ける
2. ACアダプター用バッテリーを挿入する
3. 電源(DC入力)ケーブルカバーを開け、ケーブルを外に出す
4. バッテリー/カードカバーを閉じて、スライドさせる
5. 電源プラグをコンセントに差し込む



AC アダプターを取り出すには

AC アダプターを取り外す前に、電源がオフになっていることを確認してください。

1. 電源プラグをコンセントから抜く
2. バッテリー/カードカバーをスライドさせて開ける
3. ACアダプター用バッテリーを取り出す
4. バッテリー/カードカバーを閉じて、スライドさせる



注意

- ・電源プラグや接続ケーブルは、しっかりと差し込んでください。
- ・カメラをご使用にならないときには、AC アダプターをカメラや電源コンセントから抜いておきましょう。
- ・カメラの使用中に AC アダプターを取り外したり、電源プラグがコンセントから抜けたりすると、データが破壊されることがあります。
- ・AC アダプターをご使用の際は、電池残量マークがフルにならないことがあります。

C. 各シーンモードと機能の組み合わせ

シーンモードの種類によっては、通常の撮影モードと機能の働きが異なる場合があります。下表を参照してください。

モード名	フラッシュ	マクロ撮影
ポートレート	初期値：発光禁止	不可
スポーツ	初期値：発光禁止	不可
遠景	発光禁止に固定	不可
夜景	強制発光は選択不可	不可
	初期値：オート	
文字	初期値：発光禁止	使用可
高感度	初期値：発光禁止	使用可

D. 各モード時のメニュー項目について

動画モード時

設定項目	選択肢	参照
動画サイズ	[320], 160	P.57
フォーカス	[AF], MF, スナップ, ∞	P.59
ホワイトバランス	[AUTO],  (屋外),  (曇天),  (白熱灯),  (蛍光灯),  (ワンプッシュ)	P.51

SCENE モード時 (文字モードを除く)

設定項目	選択肢	参照
画質・サイズ	F2304, N2304, F1600, N1600, F1280, [N1280], N640	P.57
フォーカス	[AF], スナップ, ∞ (遠景モードは除く)	P.59
音声付き撮影	ON, [OFF]	P.71
日付入れ撮影	[OFF], 日付, 日時	P.70
露出補正	-2.0 ~ +2.0	P.50
ホワイトバランス	[AUTO],  (屋外),  (曇天),  (白熱灯),  (蛍光灯),  (ワンプッシュ)	P.51
スローシャッター速度制限	[OFF], ON	P.69

文字モード時

設定項目	選択肢	参照
文字濃度	濃い, [標準], 薄い	P.57
サイズ	2304, [1280]	P.57
音声付き撮影	ON, [OFF]	P.71
日付入れ撮影	[OFF], 日付, 日時	P.70
スローシャッター速度制限	[OFF], ON	P.69

E. 電源オフで設定値が初期値に戻る機能一覧

電源をオフにすると、機能によって設置値がリセットされ、初期値に戻るものがあります。次の表は、電源のオフにしたときの設定値の保持/リセットについて示しています。

モード	機能	設定値の保持：○、 初期設定値に戻る：×
SETUP	日時設定	○
	節電モード	○
	オートパワーオフ	○
	ブザー音	○
	CARD 連続 No.	○
	画像確認時間	○
	LCD 輝度調節	○
	言語設定	○
	ビデオ方式	○
	ADJ. ボタン設定	○
	ステップズーム	○
	撮影設定警告	○
	撮影	連写
露出補正		○
ホワイトバランス		○
画質・サイズ		○
フォーカス		○
測光方式		○
ISO 感度		○
シャープネス		○
オートブラケット		×
長時間露光		○
インターバル撮影		×
日付入れ撮影		○
音声付き撮影		×
セルフタイマー		×
フラッシュ		○
マクロ		×
文字濃度		○
スローシャッター速度制限		○
動画サイズ		○
サイズ (文字)		○
再生	音量	○

F. 内蔵メモリー /SDメモリーカードの記録可能枚数

内蔵メモリー/SDメモリーカードの容量別、画質/サイズ別の記録可能枚数の目安は、次のとおりです。

モード	画質	画像サイズ	内蔵	32MB	64MB	128MB	256MB	512MB
静止画	F	2304 × 1728	6	16	33	68	136	275
	N	2304 × 1728	12	31	64	130	260	523
	F	1600 × 1200	10	26	53	108	216	436
	N	1600 × 1200	20	51	104	211	421	849
	F	1280 × 960	15	38	79	159	318	641
	N	1280 × 960	29	72	149	301	600	1209
	N	640 × 480	128	315	645	1305	2600	5239
文字		2304 × 1728	20	51	104	211	421	849
		1280 × 960	128	315	645	1305	2600	5239
動画		320 × 240	17 秒	44 秒	90 秒	182 秒	364 秒	733 秒
		160 × 120	68 秒	168 秒	345 秒	697 秒	1390 秒	2802 秒
音声			26 分 15 秒	64 分 38 秒	132 分 13 秒	267 分 17 秒	532 分 38 秒	1073 分 11 秒



メモ

- ・残り記録枚数は、撮影する被写体によってファイル容量が増減するため、実際に撮影できる枚数と異なる場合があります。
- ・同じ容量のカードでも、メーカーや種類、撮影条件が違えば撮影枚数など数値が異なることがあります。
- ・連続撮影（録音）時間は、カードの種類・容量・性能などによって、異なります。

G. 海外でお使いのときは

AC アダプター（型名：AC-4b）について

交流 100V、50Hz/60Hz の地域でご使用になれます。
電源コンセントの形状が異なる国では、使用先の国の電源コンセントにあった変換アダプターをあらかじめ旅行代理店でおたずねのうえ、ご用意ください。

保証書について

本製品は国内仕様です。付属している保証書は、国内のみ有効です。
外国で万一、故障、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

再生等で現地のテレビを使用する場合

映像入力端子付きのテレビ（またはモニター）で再生することができます。付属の AV ケーブルをご使用ください。
本機では、テレビ方式は NTSC と PAL に対応しています。現地のテレビ環境にあわせて、カメラのビデオ方式を切り替えてご使用ください。
海外へお出かけの際は、ビデオ方式をご確認の上、ご使用ください。

H. 使用上のご注意

- ・本製品は国内仕様です。付属している保証書は、国内のみ有効です。
- ・外国で万一、故障、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。
- ・カメラを落としたり、衝撃を与えないよう十分に注意してください。
- ・フラッシュを連続して発光させると発光部が熱くなりますので、必要以上に連続してフラッシュを発光させないでください。
- ・視力障害の原因にもなりますので、目の近くでフラッシュを発光させたり、ファインダーから直接太陽や強い光を見ないでください(特に乳幼児)。
- ・事故を起こす原因にもなりますので、運転者などに向かってフラッシュを発光しないでください。
- ・電池をご使用の場合、カメラを長時間連続使用した後は、すぐに電池を取り出さないでください。
- ・液晶モニターに太陽の光やライトが当たると、白っぽくなり見えにくくなる場合があります。
- ・液晶モニターには、一部に常時点灯、あるいは常時点灯しない画素が存在することがあります。また、液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。
- ・カメラを持ち運ぶときは、レンズや液晶モニターをぶつけないよう十分に注意してください。
- ・温度変化の激しいところでは、カメラ内部で水滴が生じる結露という現象が発生し、ガラス面がくもったり、作動不良などを起こすことがあります。このようなときは、一度カメラをビニール袋かバッグに入れ、できるだけ温度変化をゆるやかにし、温度差が少なくなってから取り出すようにしてください。
- ・故障の原因になりますので、マイク、スピーカーの穴に針等を通さないでください。



メモ

結露の発生しやすい状態

- ・本機を急激な温度差のあるところに移動したとき
- ・湿気の多いとき
- ・暖房した直後の部屋や、エアコンなどの冷房が直接あたるとき

I. お手入れと保管について

お手入れ

- ・レンズに指紋や汚れがつくと、画質が悪くなることがありますので、ご注意ください。
- ・レンズにゴミや汚れがついたときは、直接手を触れず市販のプロアーで吹き飛ばすか、柔らかい布で軽くふき取ってください。
- ・海辺や薬品を使う場所で使用したあとは、特に入念にふいてください。
- ・万一カメラの具合が悪いときは、リコー修理受付センターにご相談ください。
このカメラには高電圧回路があります。危険ですから絶対に自分で分解しないでください。
- ・シンナー、ベンジンおよび殺虫剤など揮発性の物をかけないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- ・液晶モニターの表面は、傷つきやすいので、かたい物でこすったりしないでください。
- ・液晶モニターの表面は、液晶ディスプレイの表面清掃用に市販されている溶剤を、柔らかい布に少量含ませて軽くふき取ってください。

保管について

- ・次のような場所での保管は、カメラの故障の原因になりますので避けてください。
 - 高温多湿、または湿度、温度変化の激しい場所
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 振動の激しいところ
 - 防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品などに長時間接触するところ
 - 強い磁場の発生するところ(モニター、トランス磁石のそばなど)
- ・電池をご使用の場合、長時間本機をご使用にならないときは、電池を取り出して保管してください。

お手入れ時のご注意

- (1)必ず電源をオフにしてください。
- (2)バッテリーやACアダプターを取り外して、お手入れしてください。

J. エラーメッセージが表示されたら

液晶モニターにエラーメッセージが表示されたときは、次の方法で対処してください。

エラーメッセージ	原因と対応方法	参照頁
CARD を入れてください。	カードがセットされていません。カードをセットしてください。	P.20
セットアップメニューから日付を設定してください。	日付が設定されていません。日付を設定してください。	P.104
FILE NUMBER OVER	ファイル番号の制限を超えています。不要なファイルを削除するか、他のカードをご使用ください。	P.101
表示できないファイルです。	再生できないファイルを選択しました。	—
容量不足です。コピーしますか。	カードの容量が不足しているため、すべてのファイルをコピーできません。他のカードをご使用ください。	P.19
プロテクトされています。	プロテクトされたファイルを削除しようとしています。	P.83
カードが書き込み禁止です。	カードが「LOCK（書き込み禁止）」されています。ロックを解除してください。	P.19
プリント設定できないファイルです。	プリント設定できないファイル（動画など）です。	—
容量不足です。	ファイルを記録できません。ファイルを削除するか、空き容量を確保してください。	P.39, P.94, P.95
	画像のプリント指定枚数が制限を超えています。どれか画像を選択し、枚数を0にしてください。	—
内蔵メモリーを初期化してください。	内蔵メモリーを初期化する必要があります。	P.95
CARD を初期化してください。	カードが初期化されていません。カードを初期化してください。	P.94
使用できないCARDです。	再度初期化し直してください。それでもエラーメッセージが表示されるときは、カードの異常が考えられます。そのカードを使用しないでください。	P.94
メモリー書き込み中	ファイルをメモリーに書き込んでいます。書き込みが終わるまでお待ちください。	—
ファイルがありません。	再生できるファイルがありません。	—
記録できません。	撮影可能枚数が0になりました。他のカードや内蔵メモリーに切り替えてください。	—
メモリー容量不足です。記録できません。	ファイルを記録できません。ファイルを削除するか、空き容量を確保してください。	P.39, P.94, P.95

K. アフターサービスについて

1. 本製品が万一故障した場合は、保証書に記載された保障期間内で無料修理いたしますので、リコー修理受付センターかお買い上げの販売店にお申し出ください。なお、リコー修理受付センターにご持参いただくに際しての諸費用はお客様にご負担願います。
2. つぎの場合は上記保証期間内でも無料修理の対象にはなりません。
 - ① 使用説明書に記載されている使用方法と異なる使用による故障。
 - ② 使用説明書に記載されている当社指定の修理取り扱い所以外で行われた修理、改造、分解掃除等による故障。
 - ③ 火災、天災、地変等による故障。
 - ④ 保管上の不備(高温多湿や防虫剤の入った場所での保管、電池等の液漏等、カビ発生等)による故障。
 - ⑤ 浸(冠)水、飲物(ジュース、酒類等)かぶり、砂(泥)入り、ショック、落下等による故障。
3. 保証書に記載された保障期間経過後は、本製品に関する修理は有償修理とさせていただきます。なお、その際の運賃諸掛りにつきましては、お客様のご負担とさせていただきます。
4. 保証書の添付のない場合や、販売店名、ご購入年月日の記入がない場合ならびに記載事項を訂正された場合には、保証期間内でも有償修理とさせていただきます。
5. 保証期間内であっても、本製品について各部点検、精密検査等を特別に依頼された場合には、別途実費をお客様にご負担いただきます。
6. 保証の対象となる部分は本体のみでケース、ストラップ等の付属品類および本製品に付帯している消耗品類(電池類)は保証の対象となりません。
7. 無償修理期間中であると否にかかわらず、本製品の故障に起因する付随的損害(撮影に要した諸費用および得べかりし利益の損失)等については補償いたしかねます。
8. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - * 以上の保証規定は無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 - * 以上の保証規定は本製品に関する保証書にも同様の趣旨で記載されています。
9. 本製品の補修用性能部品(機能、性能を維持するために不可欠な部品)は、5年を目安に保有しております。
10. 浸(冠)水、砂(泥)入り、強度の衝撃、落下等で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの等は修理できない場合もあります。ご了承ください。



メモ

- ・修理にお出しになる前に、バッテリーの消耗のチェックと使用説明書の再読(ご使用方法の再確認)をお願いいたします。
- ・修理箇所によっては修理に日数がかかる場合もございますので、修理には余裕を持ってお出してください。
- ・修理にお出しになる際は、故障内容と故障箇所をできるだけ詳しくお申し出ください。
- ・修理にお出しになる際は、修理に直接関係のない付属品類は添付しないでください。
- ・大事な記録(結婚式や海外旅行等)を撮影されるときには、前もってテスト撮影をしてカメラの調子をご確認くださいとともに、使用説明書や予備のバッテリーの携帯等をお勧めいたします。
- ・修理にお出しになった場合、メモリカードおよび内蔵メモリー内のデータについては保証できません。

索引

記号・英数字

Acrobat Reader	112
AC アダプター	11, 141
ADJ. ボタン	47
ADJ. ボタン設定	97
AV ケーブル	10, 37
Caplio Software CD-ROM	11, 110, 125
Caplio Transfer Software	112
CaplioViewer	111
Caplio レスキュー	111
CARD ヘコピー	90
CARD 連続 No.	101
CD-ROM の内容を見る	112
DirectX	112
DPOF	86
ISO 感度	53
LANGUAGE	105
LCD 輝度調節	96
M (メモリー逆戻り) 連写	73
PictBridge	42
RICOH Gate La	111, 126
Ridoc Desk 2000 Lt	112
SD メモリーカード	19
S (ストリーム) 連写	73
USB ケーブル	10
USB ドライバー	111, 126
WAV ファイル	79
WIA ドライバー	111

あ

アフターサービス	149
アンインストール	124
一気押し	25
インターバル撮影	67
エラーメッセージ	148
オートパワーオフ	100, 21
オートブラケット	64
音声	79
音声付き撮影	71
お困りのときは	132

か

拡大表示	36
画質・サイズ	57
画像確認時間	99
画像サイズ変更	89
カメラの構えかた	24
逆光撮影	50
記録可能枚数	145
記録先	19

グリッドガイド表示	23
-----------	----

さ

再生	34
削除	39
撮影可能枚数	17
撮影設定警告	108
撮影設定初期化	72
サムネイル表示	35
シーン	33
シャープネス	62
仕様	138
使用説明書 (ソフトウェア編) を見る	112, 126
初期化 - カード	94
初期化 - 内蔵メモリー	95
シンクロモニターモード	23
ズーム	30
ステップズーム	107
スライドショー	82
スローシャッター速度制限	69
接写	31
節電モード	21, 102
セルフタイマー	65
測光方式	63

た

ダイレクトプリント	42
長時間露光	66
デジタルズーム	30
電源	21
電池	16
電池の残量表示	18
同梱品	10
トラブル	132

な

内蔵メモリー/SDメモリーカードの記録可能枚数	145
日時	22
日時設定	104

は

バッテリーチャージャー	11
半押し	26
ハンドストラップ	10
ヒストグラム表示	23
日付入れ撮影	70
ビデオ方式	106
フォーカス	59
フォーカスロック	28
ブザー音	98
フラッシュ	32
プロテクト	83

ホワイトバランス	51
ホワイトバランスブラケット	55
ま	
マウンター	111, 126
マクロ撮影	31
文字濃度	54
ら	
リチャージャブルバッテリー	11, 140
連写	73
露出補正	50

リコー修理受付センター

万一、本製品がご使用中に故障した場合は、下記のサービスメニューからお客
様をご希望のサービス方法をお選びいただき、記載されているリコー修理受
付センターまでお申し込みください。

*本製品の保証書に記載された保証期間内は、無料修理となりますが、保証書裏面の保証規
定第2項の記載に該当する場合は、保証の対象にはなりません。

*各サービスメニューの対象は、製品本体のみとさせていただきます。

*本サービスは、日本国内のみ有効です。

●たくはいサービス●

着払い宅配にてお送りいただくサービスです。

●ひきとりサービス●

運送業者がお客様のご自宅（事務所）に訪問し、機械を梱包してお預りします。

●こうかんサービス●

お使いの機種と同一機種を運送業者が持参し、交換致します。機械を連続し
てご使用になっていて、修理のためにお預りできないお客様に最適です。

●もちこみサービス●

お買い上げのご販売店、「全国サービス拠点一覧」([http://www.r-ts.co.jp/
kyoten](http://www.r-ts.co.jp/kyoten))に記載されている最寄りのサービスステーション、カメラサービ
スセンター（裏表紙）のいずれかにお持ちいただくサービスです。

時間帯指定サービス

たくはいサービス、ひきとりサービス、こうかんサービスの各サービスで、修理完成品
の配達日の時間帯指定ができます。時間帯は10:00～20:00までの間で、時間帯区
切りは2時間です。

1)10:00～12:00 2)12:00～14:00 3)14:00～16:00

4)16:00～18:00 5)18:00～20:00

*リコー修理受付センターへご連絡の際、お申し込みください。

お願い

1. 修理に際し、メモリー等記憶装置内のデータの保存については保証いたしかねますの
でご了承ください。
2. 修理におだしになる前に、バッテリーのチェックと使用説明書の再読（ご使用方法の
再確認）をお願いします。
3. 修理箇所によっては規定以上の日数がかかる場合がございますので、修理には余裕を
持ってお出してください。
4. 修理ご依頼の際は、故障内容と故障箇所をできるだけ詳しくお申し出ください。
5. 「リコー修理受付センター」は上記取扱商品の故障に関する修理方法、修理期間等
のお問い合わせに限らせていただきます。

修理以外の製品に関する機能・性能、使用方法のお問合せ、ご相談は巻末に記載のリコー
お客様相談室までお願い申し上げます。

「環境対応」から「環境保全」、そして「環境経営」へ。

リコーは地球環境に配慮した活動も積極的に推進し、かけがえのない地球の一市民として、環境保全活動も経営の重要課題として積極的に推進しています。



デジタルカメラについても環境負荷削減を目指し、「消費電力削減」、製品に含有される「環境影響化学物質削減」などに取り組んでいます。

使用説明書についてもシンプルでわかりやすくするとともに詳細を CD-ROM 化することで紙の削減と使いやすさの両立をめざしました。

困ったときには

本書の「お困りのときは」(→P.132)をご覧ください。また、付属のCD-ROMに収められている **Caplio レスキュー(トラブルシューティング)**もお試してください。それでも問題が解決しないときには、「リコーお客様相談室」にご連絡ください。

リコーお客様相談室



電話 0120-000475

FAX 0120-479417

受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

インターネットでもご相談をお受けしています。

<http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html>

デジタルカメラ修理受付

全国サービス拠点一覧（リコー
テクノシステムズ株式会社）

<http://www.r-ts.co.jp/kyoten>

リコー修理受付センター
（リコーロジスティクス株式
会社）



電話 0120-053956

受付時間：9:30～17:00（土、日、祝日を除く）

宅配便を利用した修理品の受付センターです。

カメラサービスセンター

〒104-0061

東京都中央区銀座 6-14-7（リコー三愛ビル別館）

電話 03-3543-4187

受付時間：9:30～17:00（土、日、祝日を除く）

株式会社リコー

〒107-8544

東京都港区南青山 1-15-5 リコービル

電話：03-3479-3111(代表)

2004年7月

JA

Printed in China



* L 7 1 9 1 9 7 1 B *